

白糠町地球温暖化防止実行計画の 実施状況をお知らせします

町では、温室効果ガス（二酸化炭素）の削減を目的とした実行計画を策定し、地球温暖化対策に取り組んでいます。

平成28年度に策定した「白糠町地球温暖化防止実行計画（5年間）」では、平成26年度の温室効果ガス排出量を基準とし6・2%の削減を目標としています。

平成28年度には国が推進するクールチョイス（賢い選択）に賛同宣言し、公用車のエコドライブ、節電の徹底など温室効果ガス削減に取り組んでいるところです。

白糠町地球温暖化防止実行計画における温室効果ガス総排出量の累計については、目標値6・2%の削減に対して、6・8%の増加となりました。

増加したのは、平成26年度以降に排出量算定の対象施設を追加したことが原因と考えられます。

しかし、平成30年度に排出された温室効果ガス約3,579トに対し、令和元年度は約3,547トと約1%の削減となり、温室効

果ガス排出量は減少傾向にあります。

軽油の消費による温室効果ガス排出量については、平成30年度と比べ40・3%の削減となりました。

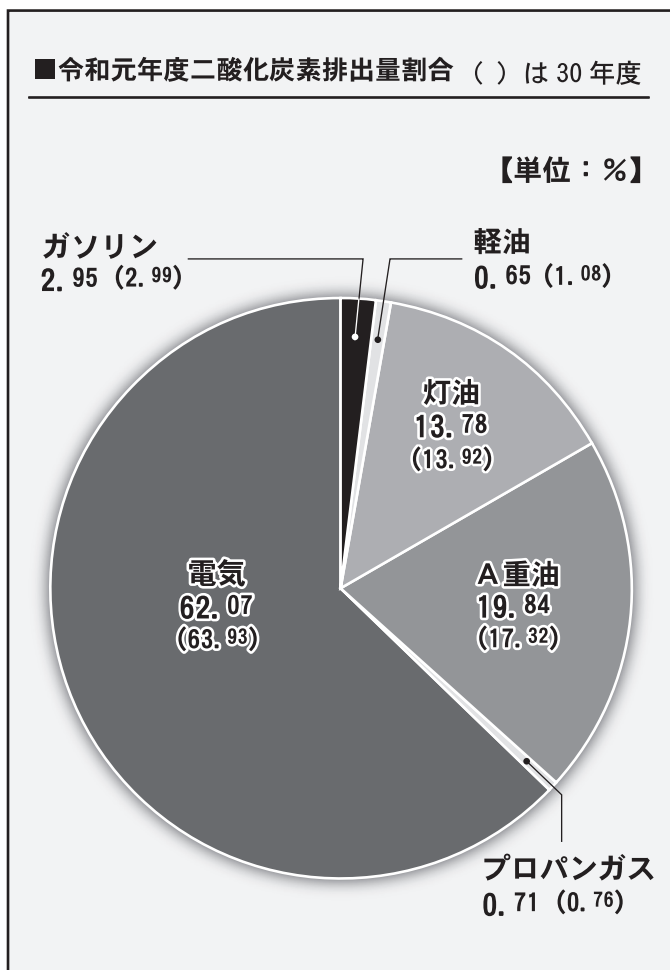
削減となったのは、平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震の際に使用した非常用発電機の使用分が減少したことが要因と考えられます。また、電気の消費による温室効果ガ

ス排出量については、平成30年度と比べ3・8%の削減となりました。削減は、対象施設の設備をLED化したことが要因と考えられます。

地球温暖化は、私たちの生活だけでなく、自然環境や生態系にも多大な影響を与えます。今後も、未来に生きる子どもたちの生活を守るために、温室効果ガス削減の取り組みを実施します。

各家庭や事業所においても節電や節水、省エネ機器の導入など、できることからはじめ、温室効果ガスの削減に協力をお願いします。

問合せ先／町民サービス課生活環境係
☎ 212171 内線（518）



■温室効果ガス（二酸化炭素）排出状況

| 項目 | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 温室効果ガス増減率 |
|------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|-----------|
| | 使用量 | 二酸化炭素排出量 | 使用量 | 二酸化炭素排出量 | |
| ガソリン | 46,053.0 ℓ | 106,843.0 kg | 45,113.0 ℓ | 104,662.2 kg | △2.0 % |
| 軽油 | 15,009.0 ℓ | 38,723.3 kg | 8,965.0 ℓ | 23,129.7 kg | △40.3 % |
| 灯油 | 200,013.0 ℓ | 498,032.4 kg | 196,323.0 ℓ | 488,844.3 kg | △1.8 % |
| A重油 | 228,747.0 ℓ | 619,904.4 kg | 259,674.0 ℓ | 703,716.6 kg | 13.5 % |
| LPガス | 4,558.9 ℓ | 27,353.4 kg | 4,175.0 ℓ | 25,050.0 kg | △8.4 % |
| 電気 | 3,435,338.0 kwh | 2,287,935.2 kg | 3,355,960.0 kwh | 2,201,509.8 kg | △3.8 % |
| 総排出量 | — | 3,578,791.7 kg | — | 3,546,912.6 kg | △1.0 % |